



開催日 平成26年12月13日 (土)
開催時間 10:00~16:50
開催場所 エーザイ株式会社 名古屋コミュニケーションオフィス
(名古屋市東区泉2-13-23)

プログラム

【10:00-10:20】 (20分)

1. 「日本医用画像情報専門技師会について」
～医用画像情報専門技師の役割～

日本医用画像情報専門技師会 会長
守本 京平

【10:20-11:20】 (60分)

2. 「可搬型媒体に学ぶDICOMとPACSとガイドライン」
～管理すべき画像データの現実～

日本医用画像情報専門技師会 副会長
高峰 景敏

【11:20-12:00】 (40分)

3. 「医療機関のネットワーク構築について」
～ポイントと障害対策～

シスコシステムズ合同会社
公共・医療担当シニア・ソリューション・アーキテクト兼務
ビジネス・デベロップメント・マネジャー 岩丸 宏明

【12:00-13:00】 (60分) 休憩

【13:00-13:40】 (40分)

4. 「DICOM規格の運用について」
～もっと知らなければならぬ今後の活用～

放射線医学総合研究所 医療情報室長
奥田 保男

【13:40-14:20】 (40分)

5. 「医用画像情報領域のシステム構築における標準化とは」
～その目的と役割～

静岡県立総合病院 情報企画室
法橋 一生

【14:20-15:00】 (40分)

6. 「医療機関のシステム管理者が考える医用画像領域のシステムとは」
～その現実と期待～

豊橋市民病院 医療情報課
原瀬 正敏

【15:00-15:10】 (10分) 休憩

【15:10-16:00】 (50分)

7. 「医用画像情報システムのセキュリティを考える」
～医用画像情報を取り扱う者が知っておくべきセキュリティの知識～
名古屋大学大学院医学系研究科 医療技術学専攻 医用量子科学講座 准教授

津坂 昌利

【16:00-16:50】 (50分)

8. 「障害・災害に備えた医療情報システムの運用事例」
～遠隔地データセンター活用によるMCP～

西知多医療厚生組合 東海市民病院 放射線科 医事課情報管理

山田 篤人

参加資格：医用画像情報の管理/構築/運営に係る方・提供するベンダーの方（認定資格等は不問）
参加人数：100名
申し込み：HPの登録フォームより事前参加登録をお願いします。定員100名で締め切ります。
参加費：5,000円（冊子2,000円を含む）学生2,000円（冊子代のみ）当日会場受付にて集金。
医用画像情報専門技師ポイント（6ポイント）・医療情報技師ポイント（3ポイント）
主催：日本医用画像情報専門技師会（<http://www.jmiis.org/>）
後援：日本医用画像情報専門技師共同認定育成機構・日本医療情報学会中部支部
日本放射線技術学会 医療情報分科会・中部医療情報技師会
日本放射線技術学会 中部部会 医療情報システム研究会・東海地区デジタル画像研究会
事務局：日本医用画像情報専門技師会（JMIIS） ☎565-0871 大阪府吹田市山田丘2-15

問い合わせ：jmiis-office@umin.net